

清掃等作業要領

【清掃作業】

作業内容			作業方法
日常清掃	床清掃	床の掃き拭き	ほうき、モップ等を用いて床の埃やごみをとる。 動かし得る備品は移動して清掃する。 水拭き、モップ拭きは、清水を用いて水分を強く絞って拭く。 塵埃の飛散することのないよう、床材に適した方法により、丁寧に清掃する。 特に汚れや染みが目立つ場合は、洗剤で除去する。
		タイルカーペット清掃	動かし得る備品は移動して、真空掃除機を用いること。 必要に応じ、染抜きを実施する。
	床以外の清掃	窓台、ドア、椅子、机等の除塵	ダストクロス、はたき等で、埃をたてずに除塵する。 必要に応じ、水拭き又は乾拭きをし、特に汚れや染みが目立つ場合は、洗剤で除去する。
		手摺の拭き掃除	雑巾等により拭きあげ、必要に応じ特殊洗剤にて磨く。
		ガラスの拭き掃除	中性洗剤を用いて汚れを取り除いた後、乾布にて仕上げ拭きを行う。
		壁面の除塵	毛バタキ等で除塵を行い、必要に応じて洗剤等で拭き上げる。 建物周りで水洗いを要するところは、随時行うこと。
		流し台、湯沸し器等の清掃	陶器類は、洗剤を用いて水洗いをし、布で拭き取る。 流し台は、排水溝のごみ等を除去し清掃する。茶しぶ等の汚れは洗剤等で落とし清潔を保持する。
		衛生陶器の清掃	洗剤液、ブラシ、スポンジ等で内側をよく洗い、周囲及びその附帯部は雑巾で拭く。 塩酸、みがき砂は使用しないこと。
		昇降機の清掃	床の掃き拭き及びドア、壁、手摺等の拭き掃除をする。 ドア溝は、ミゾスキ等で清掃をする。
		鏡みがき	濡れ雑巾で手あか、汚れをとった後に乾拭きする。 必要に応じ特殊洗剤にて磨く。
		金属部分のみがき	金属磨きを用いて磨き、別布で拭き取り金属光沢を保つようにする。
		備品・什器の除塵、汚れ落とし	ダストクロス、はたき等で、埃をたてずに除塵する。 場所により水拭き又は乾拭きとし、特に汚れが目立つところは、洗剤で汚れを除去する。
		茶殻・残置物等の処理	茶殻・残置物等を処理し、容器は洗浄する。
		紙くず等の処理	センターにおける紙くず等は発注者の指定する場所に集める。
		汚物の処理	汚物を収集し、処理する。
		衛生消耗品類の補充	トイレットペーパー、水石鹼液は各階の便所を点検し、不足分を補充する。

作 業 内 容			作 業 方 法
定期清掃	床清掃	床面の洗浄、掃除	長尺塩ビシート床、フローリング床、コルクタイル床、ゴムタイル床、石材系床等 ・床面を除塵し、適正倍率に希釈した適正洗剤をむらなく塗布する。 ・ポリッシャーを用い、表面洗浄する。 ・ポリッシャーによる洗浄では届かない部屋の隅や巾木などは手作業により汚れ（既存ワックス等）を落とす。 ・汚水を取り除き、モップにて仕上げ拭きをする。 ・特に汚れが目立つところは、洗剤で汚れを除去する。
		床面のワックス塗布	長尺塩ビシート床、フローリング床、コルクタイル床 ・上記の床面洗浄作業後、床を完全に乾燥させ、適正なワックスをむらなく塗布する。
		カーペットクリーニング・染抜き	タイルカーペット床 ・床面をバキューミングし、ごみ、土砂を取り除く。 ・シャンピングポリッシャーにて洗浄する。 ・エクストラクターを用い、清水ですすぎ、汚水を回収する。 ・目立てで起毛し、仕上げ、自然乾燥する。
	上記以外の清掃		日常清掃の「床以外の清掃」に準じて行う。

【その他作業】

作業内容	作業方法
花壇への灌水	正面玄関横花壇の植物生育のため、ホース等を用いて灌水を行う。 なお、相模原市街美化アダプト制度実施要綱に基づき活動申出のあった団体が灌水作業を実施しているため、灌水状況に応じて必要と認められる際に適宜実施するものとする。